

「100 億宣言」について

Q

私は洋上風力発電事業のサプライチェーンに参画している鋳造製品メーカーの経営者です。最近、経営者が自ら売上高 100 億円という目標を設定し、実現に向けた取組を行うことを宣言する「100 億宣言」という制度があると聞きました。この「100 億宣言」とは、どのような制度なのでしょう。その内容や宣言の仕方及び記載内容、また宣言した場合のメリットについて教えてください。

A

「100 億宣言」とは、売上高 10 億円～100 億円未満の中小企業が、売上高 100 億円という野心的な目標達成に向けた取組を宣言するものです。中小企業の挑戦を支援する制度として、中小企業庁と中小企業基盤整備機構が、「100 億宣言」プロジェクトを開始しました。その概要について説明します。

1. 「100 億宣言」の目的と概要

「100 億宣言」は、中小企業が自ら売上高 100 億円を目指すという意欲的な目標を掲げ、その実現に向けた計画と行動を おおよそ 公にするものです。

地域経済においては、良質な雇用を生み出すために、国内外の需要の開拓や積極的な設備投資を通じて「稼ぐ力」を大きく伸ばす企業の存在が欠かせません。

構造的な底上げに加え、良質な雇用や域内仕入など、地域経済にインパクトをもたらす一定規模の企業を創出していくことが重要であることから、売上高 100 億円企業を創出する支援策として始まったのが本制度です。

日本には、たくさんの中小企業がありますが、その多くは成長の途中で壁にぶつかり、大きく成長することが難しくなる局面を迎え

ます。この制度は、中小企業が成長戦略を考え、売上高を伸ばせるように、その実現に向けて国が全力で後押しする施策です。

100 億円という売上目標は、高く感じますが、100 億円の売上があると、新しい事業に投資しやすくなり、企業の成長スピードが速まることから、さらなる成長への「きっかけ」になる売上高であると考え、設定されました。このように「100 億宣言」は、国が中小企業の成長を応援し、日本経済を活性化させることが目的です。

2. 「100 億宣言」申請時の記載内容

中小企業庁の WEB サイト (<https://growth-100-oku.smrj.go.jp/>) に「100 億宣言」のひな形・記載例が公開されており、そのひな形に沿って①～④の内容を記載します。

【図：「100 億宣言」の記載例】

100億宣言 株式会社〇〇〇〇（〇〇業）									
企業ロゴ 事業所や製品の写真等 〇〇（写真の説明文） 〇本社所在地：・・・ 〇事業概要：・・・ 〇現場に雇用する従業員：・・・名 〇（2020年〇月時点） 〇現在の売上高：〇億円 〇（2020年〇月期） 〇法人番号：〇 〇Web：https://〇〇〇 ※「この部分」は白文字で記載ください。このテキストボックスは提出前に削除してください。 ①	企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ 経営者 写真 肩書 氏名 ・・・（企業理念・ミッション） ・・・「100億宣言に向けた経営者メッセージ」、100億企業への成長を通じた実現したい内容（顧客、地域社会への貢献、社員の成長・待遇改善等） ② 売上高100億円実現の目標と課題 <table border="1"> <tr> <th>実現目標</th> <th>課題</th> </tr> <tr> <td>（例）20〇〇年の売上高達成に向け、年率〇〇％程度の成長を目指す。（目標達成予定年は必ず記載ください）</td> <td>〇〇〇</td> </tr> </table> ③ 売上高100億円実現に向けた具体的措置 <table border="1"> <tr> <th>目指す成長手段</th> <th>実施体制</th> </tr> <tr> <td>・・・売上高100億達成のための具体的措置について記載 例えば、設備投資による生産体制強化、海外展開、新事業・新分野進出、M&A等の成長手段をできるだけ具体的に記述 その他、先進性・成長性（生産性、製品・サービス等の競争力等）。</td> <td>〇〇〇</td> </tr> </table> ④	実現目標	課題	（例）20〇〇年の売上高達成に向け、年率〇〇％程度の成長を目指す。（目標達成予定年は必ず記載ください）	〇〇〇	目指す成長手段	実施体制	・・・売上高100億達成のための具体的措置について記載 例えば、設備投資による生産体制強化、海外展開、新事業・新分野進出、M&A等の成長手段をできるだけ具体的に記述 その他、先進性・成長性（生産性、製品・サービス等の競争力等）。	〇〇〇
実現目標	課題								
（例）20〇〇年の売上高達成に向け、年率〇〇％程度の成長を目指す。（目標達成予定年は必ず記載ください）	〇〇〇								
目指す成長手段	実施体制								
・・・売上高100億達成のための具体的措置について記載 例えば、設備投資による生産体制強化、海外展開、新事業・新分野進出、M&A等の成長手段をできるだけ具体的に記述 その他、先進性・成長性（生産性、製品・サービス等の競争力等）。	〇〇〇								

※本宣言は企業自身がその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める事を宣言するものです

資料：中小企業庁 WEB サイト「100 億宣言」の記載例より

記載した内容は特設サイトに掲載されるため、公表を前提に作成してください。

①企業概要

企業概要では、本社所在地、事業内容、従業員数などの情報を記載します。

【記載上のポイント】

- ・従業員数と現在の売上高は、末尾に括弧書きで決算年度（時点）を明記（例：「75 名（2025 年 3 月期）」）

- ・法人番号と WEB サイトのアドレスの記載が必須

②企業理念・宣言に向けた経営者メッセージ

「企業理念・100 億宣言に向けた経営者メッセージ」は、その企業が目指す方向性と経営者の強い意志を表明する重要なセクションです。100 億円への成長を通じて実現したい内容（取引先・地域経済への貢献、社員の成長等）を記載します。

【記載上のポイント】

- ・他社への批判は避ける
- ・自社製品やサービスの直接的な宣伝は控える
- ・法令違反となる内容は記載しない

③売上高 100 億円実現の目標と課題

この項目では、いつ売上高 100 億円を実現するのか、その目標を達成するための課題は何かを記載します。本制度では売上高 100 億円達成までの期間は、約 10 年以内と想定しています。

【記載上のポイント】

- ・実現目標では定性的なものだけでなく、できる限り定量的なものを示すこと
- ・グラフなどを用いて視覚的に説明すること
- ・④の「売上高 100 億円実現に向けた具体的措置」の内容と整合していること

④売上高 100 億円実現に向けた具体的措置

この項目では、「目指す成長手段」と「実施体制」の 2 つの要素を具体的に記載することが求められています。

【記載上のポイント】

- ・目指す成長手段については、売上高 100 億円達成に向けて実施する具体的なアクションプラン

を明確にすること

- ・実施体制については、成長施策を実行するための組織体制や外部リソースの活用方針を説明すること

3. 「100 億宣言」を申請するメリット

申請する企業にとっての主なメリットを以下に整理します。

①成長加速化補助金申請のための必須条件

成長加速化補助金は、補助金額の上限が 5 億円という大型補助金です。売上高 100 億円超を目指す中小企業の大胆な投資を支援するもので、建物費や機械装置費等、幅広い経費が補助対象となります。

②経営計画を見直す絶好の機会

宣言をすることで「成長を前提とする思考」に切り替わるので、補助金の有無にかかわらず、経営の見直し効果だけでも十分に意義があります。

③信用力・ブランド価値の向上

「100 億宣言」企業として登録されると、国のポータルサイトで公開されます。これは「当社は本気で成長を目指している企業」と明確に発信できる機会となり、結果として取引先・金融機関等からの信用力向上につながります。

④税制優遇

対象設備の投資に対し、経営強化税制の拡充措置を活用しやすくなります。

「100 億宣言」は、中小企業が自ら売上高 100 億円という高い目標を掲げ、飛躍的な成長を遂げるための取組みを宣言する野心的なプロジェクトです。売上高が 10 億円～100 億円未満の中小企業の皆様は、自社の飛躍的成長を実現するための目標設定とその達成に向けた経営戦略を策定し、「100 億宣言」に挑戦されてはいかがでしょうか。

（橋本公秀）